

# 女優・岸恵子さん講演

## せびあ倶楽部

### 仏での生活振り返る

国際派女優の岸恵子さんが、エリガントで年齢を感じさせない美しさを、登場すると来場者から思わずため息も

美しい」という言葉があっ、40、50代にならんと途端に個性的で小粋な女が多くなる」とフランス女性の魅力を紹介。「どうしてか。日本とは夫婦のあり方が違う。必ず夫婦一緒に出かけるし、食事しながらおしゃべりする。常に一緒にいる。夫は恥

# 自分磨き、輝く女性に



フランスと日本の価値観の違いや自身の生き方などについて語る岸恵子さん  
岐阜市長良福光、長良川国際会議場

「ずかしい思いをする」と自分と自分を磨く意識の高さを説明した。

24歳でフランス人映画監督と結婚、そして離婚。東洋人として人種差別を受けたことや哲学者サルトルやポーワールらと親交があったことなど半生を振り返り「12歳で横浜大空襲に遭い、自分の判断で大人たちの制止を振り切って防空壕(ごう)から木の上へ逃げた。防空壕にいた人は亡くなった。あの時、自分が思ったことをすれはいいと確信した。自分にとって何が一番大事かとアンテナを張って生きていけば退屈

なんてしない」と笑顔で語った。

協賛企業はキリンビール、岐阜都ホテル、日通旅行、サンメッセ、サムソン。

夫婦別姓実現を求め意見書提出  
ぎふ別姓の会が  
県議会議員に

ぎふ別姓の会(小森ひとみ会長)は、「選択的夫婦別姓の早期実現を求め意見書」を県議会の早川捷也議長に提出した。

意見書では、職場などで二つの名前を使い分けなければならない不便さを訴え、「通称

使用では改姓による不利益を解消できない」と主張。

別姓反対派の「家族の絆(きずな)が弱まる」との指摘には「絆は互いの信頼の上につくられる。同姓という枠に入れておけばできるものではない」とし

紹介。「どうしてか。日本とは夫婦のあり方が違う。必ず夫婦一緒に出かけるし、食事しながらおしゃべりする。常に一緒にいる。夫は恥

美しい」という言葉があっ、40、50代にならんと途端に個性的で小粋な女が多くなる」とフランス女性の魅力を紹介。「どうしてか。日本とは夫婦のあり方が違う。必ず夫婦一緒に出かけるし、食事しながらおしゃべりする。常に一緒にいる。夫は恥

# 関市と楽天、連携協定

## ネット物産展など推進

県内市町村で初

県とインターネット通信販売大手「楽天」が包括的な連携協定で各事業を推進していることを踏まえ、関市は30日、県内の市町村で初めて同社と包括連携協定に関する協定を結んだ。

協定にはインターネット上のショッピングモール楽天市場での関市の情報発信、インターネットショップ説明会の開催などを通じた企業のIT(情報技術)活用の推進などが盛り込まれた。

「楽天市場・まち楽岐阜」内で「関市ミニ物産展」を開催して市内の刃物製品や特産品を紹介するほか、同市職員らによるブログ「関らら日記」を設置する。

協定締結式で関市の尾藤義昭市長は「地域の魅力や商品を全国、海外に発信したい」とあいさつ、黒坂三重栄天執行役員が「関市の情報発信やファンを集めるお手伝いをした

# 地域と企業連携、農村に活力



「ぎふ一村一企業パートナー」登録証交付

県内の農村地域と企業などが連携して地域を活性化する「ぎふ一村一企業パートナーシップ運動」の登録証交付式が30日、県庁で行われ、4企業・大学が登録証を受けた。

同運動は一昨年に始まり、運動をより推進するため登録制度を導入。前年度に4企業・学校が登録しており、今回は第2弾。初めて

県外の企業と大学の活動を登録した。

交付を受けた企業・大学側と農村パートナーは▽アストラゼネカ(大阪市)とNPO法人恵那市坂折棚田保存会▽名古屋商科大(愛知県日進市)とNPO法人青空見聞塾(加茂郡東白川村)▽千代菊(羽島市)とアイガモ稲作研究会(同)▽恵那川上屋(恵那市)と、かみのほゆず生産組合、かみのほ特産品加工組合、ハートランドかみのほ(関市)。

恵那川上屋とかみのほゆず生産組合などは関市上之保地区特産のユズを使った高級和菓子開発に取り組みなど、それぞれが各地域で独自の取り組みを展開している。

交付式では4企業・大学の代表に馬場秀一郎農政部長が登録証を手渡し、「県は登録された皆さんの活動を広くPRしたい」と激励。企業・大学側も今後の発展を誓っていた。(裁成人)

## 代理店 県、ネット銀行を指定

県は30日、県の収納代理金融機関に楽天グループのインターネット専門銀行「イーバンク銀行」を指定した。業務は4月1日から。ネット銀行指定は全国3例目。県の各種手数料などが24時間納付できるほか、ふるさと納税(ふるさとときふ振興寄付金)増も期待している。

一方、楽天がふるさと納税を扱うのは全国初の自治体で初。ネットショッピングモール「楽天市場」内の岐阜「楽・岐阜」から納税ページに簡単に移動できるようにし、寄付増を狙う。

県庁で30日あった指定書交付式で、県の野原彰人副社長(左)と立会者の松浦陽司十六銀行常務(中央)。右は渡辺敏一会計管理者。県民の利便性が高まる」とあいさつ。野原は「地域活性化にもつながるよう努力したい」と答えた。(久松孝志)



指定書を受けたイーバンク銀行の野原彰人副社長(左)と立会者の松浦陽司十六銀行常務(中央)。右は渡辺敏一会計管理者。県民の利便性が高まる」とあいさつ。野原は「地域活性化にもつながるよう努力したい」と答えた。(久松孝志)

初夏に多くなるのが尿管結石の発作。深夜や早朝寝ている間に突然起こり、吐き気や嘔吐を伴い、痛みと呼ばれる人の感じる痛みの中でも最高位にランクされる激痛に襲われます。結石の多くは腎臓の中で作られ尿管に降下すると症状を出します。が、発作は気温20度以上、夏に多く、気圧が下がると発生しやすいといわれています。

男性は11人に1人、女性性は26人に1人が一生の間一度は尿管結石に罹るとされ、最近では40、50歳代に多くみられます。結石の6割は自然に

真夜中の霹靂(かみとけ)  
竹内クリニック院長 竹内敏末

